

## 第26回四万十川ウルトラマラソンの中止について

2020年10月18日（日）に開催を予定していました「第26回四万十川ウルトラマラソン」は、新型コロナウイルス感染症の全国での感染拡大や未だに終息が見えない状況の中、全国各地から参加されるランナーや応援の方、大会を支える約1800名のボランティアの皆さんの感染防止対策が難しいこと、また、新型コロナウイルス感染の拡大防止に伴う企業の営業自粛などの影響で、個人消費や生産、輸出などが悪化している状況では、大会に協賛していただけるスポンサーの確保が難しいことが想定され、このような状況では大会開催は困難ということで、大会主催者（四万十市、四万十町、幡多地区陸上競技協会）の判断により誠に残念ですが中止と決定いたしました。

本大会は、日本の数あるウルトラマラソンの中でも定員の2倍を超える申し込みがあり、自然豊かなコースと地元ボランティアとの交流などから人気の大会となっており、ランナーからは、「東のサロマ・西の四万十」と評されています。

現在、岩間沈下橋の補修工事も実施されており、来年の大会では再び岩間沈下橋をコースにして、参加される皆さんに存分に楽しんでいただきたいと思います。

また、皆様を全力でおもてなしできるよう、魅力溢れる大会を目指して準備してまいりますので、選手の皆様にはその時までしっかりトレーニングに励んでいただき、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなることを願い、四万十市・四万十町で再会できる日を心よりお待ちしております。

令和2年5月18日

四万十川ウルトラマラソン大会会長（四万十市長） 中平 正宏